



◆生育状況について

桜開花予報(2月初旬時点)によると、長野市の開花は4月5日前後で平年比5日早く、昨年比9日遅い予想となっている。

果樹においても同程度と考えられるが、今後の気温と土壤水分の状況によっても左右されるので、今後の生育状況をよく確認し、春作業を実施する。

◆春の管理講習会の開催について

- ①定植後苗木管理 ②補助事業関係 ③凍霜害対策
④アグリネット(凍霜害対策・自動温度観測データ等)の紹介

開催月日	曜	開催時間	開催場所	担当
3月 8日	金	午前10:00	西部流通センター	寺沢
		午前11:00	松代総合センター	松橋
		午後 1:30	真島フルーツセンター	根津
		午後 2:00	若穂果実流通センター	松沢
3月21日	木	午前10:00	東部流通センター	外谷
			信更流通センター	寺沢
		午前11:00	川中島共選所	佐藤

◆各品目栽培日誌配布について

3月より、薬剤防除が始まりますが、配布は例年通り、収穫頃です。記録の控えとして、日誌、防除の手引き、栽培情報等に記入しておいて下さい。

◆性フェロモン剤配送後の保管と当用注文対応について

すでにお知らせしてある通り、今回より、コンフューザー等性フェロモン剤は、2月からの予約農薬配送にて、お手元に届きます。設置時期までの保管も併せてお知らせしてありますが、改めて下記内容により保管下さい。

1. 保管場所に適する場所は、冷暗な場所。暗く、温度が一定な冷蔵庫や、土蔵等。
2. 適さない場所は、明るく、温度変化が大きい場所。車両の中や、日の当たる場所、暖房を焚いている室内等は、不可。

3. 追加注文

1)追加注文:メーカー在庫がある限り、当用販売が可能です。

①注文先:JAファーム、営農資材センター、経済課 ※流通センターではありません。

②引き渡し:注文先にて

③留意事項:注文から引き渡しまで、お時間をいただきますが、ご了承下さい。

◆枝の飛び出しの確認について

公道や他人の住宅・圃場に枝が飛び出ていると、トラブルの原因になるので注意する。

- 公道に枝が出ていると、車両等の交通を妨げとなる。また、他人の住宅・圃場に枝がでていると、公道上と同様に、予期せぬトラブルの要因となるので注意する。
- 整枝剪定の際に処理する。安全で効率的に作業を行う上でも見直しを兼ねて園の周りを確認する。また、苗木の植え付けは、将来の樹冠(枝が伸びる場所)を想定して植え付ける。

◆農産物残渣の焼却について

野焼きは原則禁止ですが農業を営むためにやむを得ない場合は例外とされています。ただし焼却は最小限になるように努めて下さい。また堆肥の原料や土壌改良資材として有効活用しましょう。

〔実施の場合の注意点〕

1. 消防署へ連絡（事前の申し出と、緊急時に連絡が取れるようにしておく）
届出書 <https://www.city.nagano.nagano.jp/n801500/contents/p000136.html> より、ダウンロード可能。
2. 周りの状況に注意する（住民から苦情が出ないように）
3. 家庭ゴミ、農業用廃プラスチック等を一緒に焼却しない。
4. 風の無い時を選ぶ（風が出てきたら焼却作業を止めてください）
5. 周りに燃え移るものが無い所で実施する。（枯れ草などが無い所、土手際・山際は不可）
6. 消火できるように準備（水バケツ・SS用意）
7. その場を離れない（人がいない場合、消防は消していきます）
8. 完全に消火する（夜は燃やせない）

◆凍害防止対策の徹底について

今後の気温によっては、凍害並びに胴枯病の発生が予想される。暖冬が続くと樹液が上がり、その後、寒の戻りで低温に遭遇すると、成木でも凍害を受け枯死するものが多くなる。

今からでもワラ巻きや白塗剤の塗布などを行い、防寒対策を徹底する。

若木で樹勢が強く徒長的に伸びているものや、結実開始前後（4～6年生）の樹は、特に凍害を受けやすいので丁寧に防寒を実施し、せん定も最後に行う。

特に桃などの核果類は弱いので、若木のせん定には注意する。切り口には塗布剤を塗布し乾燥を防ぐ。

◆積雪が多い場合に融雪剤（炭の粉）の使用

園地に積雪があり作業遅れになりそうな場合は融雪剤（炭の粉）を使用する。

2～3日晴天が続くような日に早めに散布する。10a当たり1000位

1週間程度雪解けを早める効果がある。積雪のたびに撒くと雪が溶けやすくなる。

なお、1回で倍量散布しても効果はそれほど変わらない（サンドイッチ状態にする）

雪解けに合わせて下枝が引っ張られ折れる場合がある。あらかじめ枝を掘り起こすかスコップを深く入れ、雪に切れ目を作っておくと枝が折れにくくなる。

◆春の施肥について（共通） 微量要素が不足している場合

1) 総合微量要素資材「ミネパワー」

3月に10a当り1～2袋施肥する。

薬剤防除にボルドー液を散布している品目は「ミネパワーC」タイプ（銅抜き）を使用する。

それ以外の品目は「ミネパワーS」標準タイプを使用する。

2) ホウ素が欠乏している場合

「ほう砂」を10a当り3kg施肥する。通常は3年に1回の施肥のみ。

アンズにはホウ素欠乏が出やすい。春に雨が少ない場合は特に欠乏症状が出やすい。

施肥が多すぎると過剰障害が出る場合があるので適正量を施用する。

◆苗木の植付けについて

秋に植え付を行わなかった場合は、厳寒期を過ぎた頃(3月上旬からを目安にする)から植付けを行う。

詳しい内容は、『植え付け資料』が各流通センター・共選所・JAファーム・資材センター・経済課に備え付けてありますので、ご利用下さい。また、果樹技術員までご相談下さい。

◆ J A 長野県農業情報サービス「アグリネット」

(加入料・情報料無料) の紹介について

パソコンやスマートフォンを利用し、「購買・販売お取引情報」「J Aグリーン長野栽培情報 栽培アシスト情報による注意喚起や栽培情報等の掲載」「管内の気象観測情報(管内各地に設置された自動観測機)」を確認でき、組合員皆様の営農活動に役立ちますので、ぜひご利用下さい。

なお、令和6年2～3月頃を目途に、「より使いやすく」「コンテンツ追加」を実施し、栽培アシストや、気象観測情報の仕様が更新されます。

J A広報誌「エバーグリーン」令和6年1月号で紹介されています。詳しい内容や加入方法は、そちらをご覧ください。

◆ 営農情報配信システムについて

平成30年より、営農情報配信システムを運用開始し、気象災害や農産物出荷に係わる情報の配信を実施しています。すでに、ご利用されている組合員の皆様もいらっしゃいますが、新規利用申し込み、登録内容変更を受付けておりますので、お知らせ致します。

1. 申込方法:各流通センター、JAファーム、営農資材センターまで
利用規約をご確認の上、新規利用申込書又は登録変更申込書に必要事項記載の上、提出下さい。
2. 申込期間:随時
3. 留意事項:申込書提出から、登録までお時間をいただきますので、ご承知おき下さい。

◆ JAグリーン長野凍霜害対策本部設置について

3月18日から5月24日(予定)の期間、本所営農販売部に設置致します。凍霜害対策本部では、凍霜害対策の注意喚起、災害発生時の調査対策を実施致します。

なお、本年度より、注意喚起周知が変わります。災害発生危険時ではなく、継続的な注意喚起を実施していきます。タイムリーな情報収集は、気象予報、気象アプリ、紹介しているアグリネットを有効活用し、早めの対策を実施しましょう。

◆ 長野農業農村支援センターよりの、凍霜害に備えた対策について

凍霜害の未然防止のために作成された下記啓発ツールについて、果樹農業者等に対して速やかに周知情報提供として、下記ツールについてお知らせがきておりますので、ご利用下さい。

1. 凍霜害対策啓発ツール

1)凍霜害対策パンフレット <https://www.pref.nagano.lg.jp/nogi/sangyo/nogyo/gijutsu/documents/tosogai.pdf>

2)凍霜害対策動画「ずく出して凍霜害対策」

右のQRコードから動画を視聴できます。

「ずく出して凍霜害対策～導入編～」 「ずく出して凍霜害対策～事前対策編～」

「ずく出して凍霜害対策～防霜ファン編～」 「ずく出して凍霜害対策～燃焼去編～」

「ずく出して凍霜害対策～結実対策編～」 「ずく出して凍霜害対策～事後対策編～」

「ずく出して凍霜害対策～セーフティネット編～」



◆凍霜害対策資材の注文について

凍霜害対策資材の注文取りまとめを実施致します。

なお、今後は、ローソクかす確保のため、葉や土等が混入したものが混じるものがありますが、使用には支障が無い事も確認されたため、ご理解下さい。

また、空き缶（通常缶）の中古品は、ほぼ手に入らなくなっています。今あるものを大事にお使い下さい。今後は、新品や90缶の検討や販売も必要に応じてまいります、

No.	資材名	規格	必要量の目安	自己取り価格（税込）
1	ローソクかす	約15kg入	1缶当り3kg位（1回）	440円
2	空き缶	通常缶	10a当り40缶～60缶	11円
3		一斗缶	10a当り15缶程度	0円
4		20ℓペール缶	—	0円
5	練炭※4	1縛り14個入	10a当り60～70個	2,200円

1. 注文期日：2月27日（火）まで ※期日以降も在庫があれば、対応致します。
2. 提出場所：注文書を各流通センター・共選所まで
3. 留意事項
 - 1) 詳しい使用方法について、不明な点は、果樹技術員まで相談下さい。
 - 2) 資材について ※空き缶は、本来の用途で使用した、使用済みのものです。
 - ①No.2空き缶（通常缶）※小さい火を数多くが基本のため、もっとも向いている。
 - ・ローソクかす10a当り10箱程度必要。1回の燃焼時間5時間程度。
 - ・前述の通り、数量に限度があります。不足する場合は、販売数量を調整させていただきます。
また、在庫が無くなり次第、ご要望に応じて、新品1箱6缶入（2,000円程度）や90缶に変更致します。なお、仕入れ時間がかかりますが、ご了承下さい。
 - ②No.3一斗缶 ※火力が強いため、No.1空き缶が無い場合の対応資材。
 - ・ローソクかす10a当り15箱程度必要。1回の燃焼時間9時間程度。
 - ・通常缶より火力が強く、注意が必要。棚栽培や、枝に近すぎる場所には置けない。
 - ③No.4ペール缶 ※No.2一斗缶よりさらに火力が大きい。
 - ・1回の燃焼時間は、No.1空き缶（通常缶）同程度。
 - ・火力が強いため、-3℃以下になるような場合、防霜ファンの下への設置がお勧め。
 - ④No.5練炭 ※効果は、No.2空き缶と同程度ですが、燃焼時間が条件により変わる。
 - ・下から空気が入らないと燃焼しないため、地面から宙に浮かせるため、網等が必要です。
4. 代金決済：納品月、翌月21日JA販売CIF登録口座より引落（土日祝の場合は、翌営業日）
5. 配布日：準備でき次第、3月に注文書を提出いただいた、流通センター・共選所より連絡致します。

《栽培に関する問合せ》

寺澤（篠ノ井西部・信田）：080-1188-5229／外谷（篠ノ井東部）：080-8048-6602

松橋（松代）：090-4816-6297／佐藤（川中島）：090-7179-9866

根津（更北）080-1203-8576・松澤（若穂）080-1191-5166

吉澤（情報・編集担当・全域）：090-2543-0365／営農販売部（本所）：292-0930

○果樹のアドバイザー（流通センター長兼務）

伊藤（篠ノ井東部）080-2239-6816／松坂（篠ノ井西部）080-1188-4131

《販売に関する問合せ》各流通センター・共選所／営農販売部（本所）：292-0930

《資材に関する問合せ》各JAファーム・営農資材センター・経済部／農業資材課：299-3311

◆ケイントップ・ビニールホワイト(日焼け防止対策)・

マメコバチ営巢用「ヨシ」注文について

1. 資材紹介

- 1) ケイントップ：干ばつ防止と有機質の補給を目的に、10a当り1,000kg以上投与する。
- 2) ビニールホワイト：日焼け防止用に、樹の背面に塗布する。
- 3) ヨシは：マメコバチ(ツツハナバチ)の営巢用も使用する。巢のみでマメコバチは入っていない。

2. 価格(税込)

商品	ケイントップ	ビニールホワイト		ヨシ	
規格	20kg位ネット詰	4kg入り	20kg入り	1束約100本入	15束入
自己取予約概算 価格(税込み)	1,890円位	2,200円	7,700円	590円	8,800円

3. 取りまとめ期日：2月29日(木)までに注文書を提出する。

4. 取りまとめ先：各JAファーム・営農資材センター・経済課まで

5. その他：引き渡しについては、上記取りまとめ先でご確認下さい。

注文書に記載された個人情報、当組織の事業遂行以外の目的には使用しない。

◆人工受粉用「冷凍中国産輸入花粉」取り扱い終了について

すでにお知らせしてある通り、中国における火傷病の発生により、輸入が停止されましたので、取り扱いはありません。

花粉増量剤「石松子」は、JAファーム・資材店等で取り扱いしておりますので、その他の人工授粉資材と一緒にご利用下さい。

◆各種「農業関係共済・保険」のご紹介

農業に関する共済・保険をご紹介します。詳しい内容は、JA各支所共済窓口まで。

1. 『農作業中傷害共済』

本人はもちろん、その親族、雇用した方たちが農作業中の事故で死亡、負傷されたときに共済金を支払う。記名被共済者限定特約を付加すれば、集落営農・農業法人のオペレーターなどの農業従事者を個々に保障することができる。農繁期等で労務を確保される園主さんに奨めます。

2. 『農業者賠償責任共済』

農地や農業施設の欠陥に起因する賠償事故や農産物による食中毒等に起因する賠償、保管物にかかわる賠償事故等を保障する。農業者特有の賠償責任リスクに対応している。

3. 農業者のための『業務災害補償保険』のご紹介

労働者の業務災害に対する保障を目的としたもの。

4. 食品事業者総合保険『農業応援隊』のご紹介

多様化する農林水産業・食品事業の経営リスクに備えるもの。

◆令和6年度「農作業お手伝いさん事業」継続利用希望の方へ

長野市農業公社より、令和5年度「農作業お手伝いさん事業」を利用された方へ、今後、直接申込書が送付されますので、ご確認下さい。

不明な点は、長野市農業公社南部分室(TEL：026-292-0930 JAグリーン長野営農販売部内)にご相談下さい。

令和6年春 凍霜害対策用資材 注文書

各流通センター・共選所へ 2/27締切

支所 _____ 組合員コード _____

氏名 _____ 電話番号 _____ ※日中連絡とれる番号

資材	数量	資材	数量	資材	数量
No.1 ローソクかす	箱	No.2 空き缶 通常缶	個	No.3 空き缶 一斗缶	個
No.4 空き缶 200ペール缶	個	No.5 練炭	縛		

JAグリーン長野各流通センター・共選所行き

----- キリトリセン -----

令和6年春 各種生産資材 注文書

各JAファーム・資材センターへ 2/29締切まで提出

支所 _____ M指定 _____ 組合員コード _____

氏名 _____ 電話番号 _____ ※日中連絡とれる番号

資材	数量	資材	数量
ケイントップ	袋	ヨシ1束100本入	個
ビニールホワイト4kg	個	ヨシ15束入	個
ビニールホワイト20kg	個		

JAグリーン長野各JAファーム・営農資材センター・経済課行き